



第9回臨床コーチング研究会2014

総会・セミナー・学術集会

スキルアップセミナー

2つのプログラムを並行して行います。希望するプログラムにご参加ください

A:ベーシックプログラム

B:アドバンスプログラム

【日時】平成26年8月31日(日)9:40~12:20

【場所】名城大学薬学部 新1号館 名古屋市天白区八事山150

A ベーシックコース (ライフサイエンスホール)

【対象】 臨床コーチングを初めて学ぶ方、あらためてコーチングの基礎を学びたい方

【内容】 コーチングの基本スキルを、1コミュニケーションの基本、2基本スキルの解説により学びます。

基本スキルの「伝える」、「承認する」の「伝える」は「聴く」・「質問する」からの一連のスキルを習得します。

当日に参加型で理解を深めていただきます。スキルを理解し実践する中から、目の前のお相手(クライアントさん)とご一緒に、キャンパスに絵を描き、その成功体験から一緒に自己効力感を高めてまいりましょう。

【演者紹介】

①田丸 司 (偕行会リハビリテーション病院 院長)

神経内科、リハビリ科専門医でもあり、日常診療の中で、コーチングの実践に関心を持ち、研究会の運営にも当初からたずさわっている。臨床コーチング研究会副会長、研究会認定コーチ。

②半谷真七子 (名城大学薬学部 准教授)

薬学教育にながく携わる中で、コミュニケーション教育に力を入れており、コーチングについての研究も進めている。日本ファーマシューティカル・コミュニケーション学会理事。薬学博士。

③山本康久 (那智勝浦温泉病院 院長)

内科診療に関わる中で、コーチングを実践し、糖尿病、禁煙などの専門領域でコーチングを使用している。現在病院長として、組織的な運営にもたずさわっている。病態栄養専門医、日本禁煙科学会認定禁煙支援士、臨床コーチング研究会副会長、当研究会認定コーチ。

B アドバンスコース (403教室)

【対象】 臨床コーチング研究会主催のベーシックプログラムを受講された方。コーチングの基本的なスキルを理解している方

【内容】 コーチングの基本スキルであるラポール・傾聴・質問・承認のスキルのポイントを確認し、実践します。しかしながら、コーチングにおいてコーチは数あるスキルを習得して実践するだけでなく、コーチングセッションの目標や流れを意識する必要があります。その例として面談のコンテキストの設定とGROWモデルを紹介します。

アドバンスコースでは、実際にコーチングセッションを扱います。コーチングセッションを実際にデモンストレーションし、参加者がイメージを描いた後にロールプレイをすることによって、実践的なコーチングモデルを習得します。

<主な内容> 1. 基本的なコーチングスキル(ラポール・傾聴・承認・質問のスキル)の振り返り

2. 実践的なコーチングモデルの習得(面談のコンテキスト、GROWモデル)

3. デモンストレーション 4. ロールプレイ など

【演者紹介】

①田口智博 (三重大学医学部附属病院 総合診療科 助教)

研修医教育に携わる中で「コーチング」に関心を持ち、2008年にPHP 上級認定ビジネスコーチを取得。コーチングを活用した診療、教育、組織運営を実践し、研究をしている。現在では全国各地の学生や医療者にコーチングを紹介している。

②名倉功二 (市立堺病院 総合内科)

総合病院で診療業務・研修医教育・ワークライフバランスについて悩み考える中でコーチングに出会い、2013年にPHP 研究所上級認定ビジネスコーチを取得。日常診療、研修医教育、家庭人としての振る舞いにコーチングを活用している。

☆セミナー事前参加・演題申し込み先☆ E-mail:rinsho-coach@kaikou.or.jp

偕行会リハビリテーション病院 事務局 〒490-1405 愛知県弥富市神戸5-20

TEL:0567-52-3883 FAX:0567-52-3885